

# キャッシュポイントオンライン講座

4回目



講師: 蔦田照代

# あなた自身をブランディング・その1

---

① 前回の復習チェックポイント（理解出来たところにチェック。出来てないところは再度復習）

商品の作り方がわかった

商品のパッケージングのやり方がわかった

② ブラディングについて

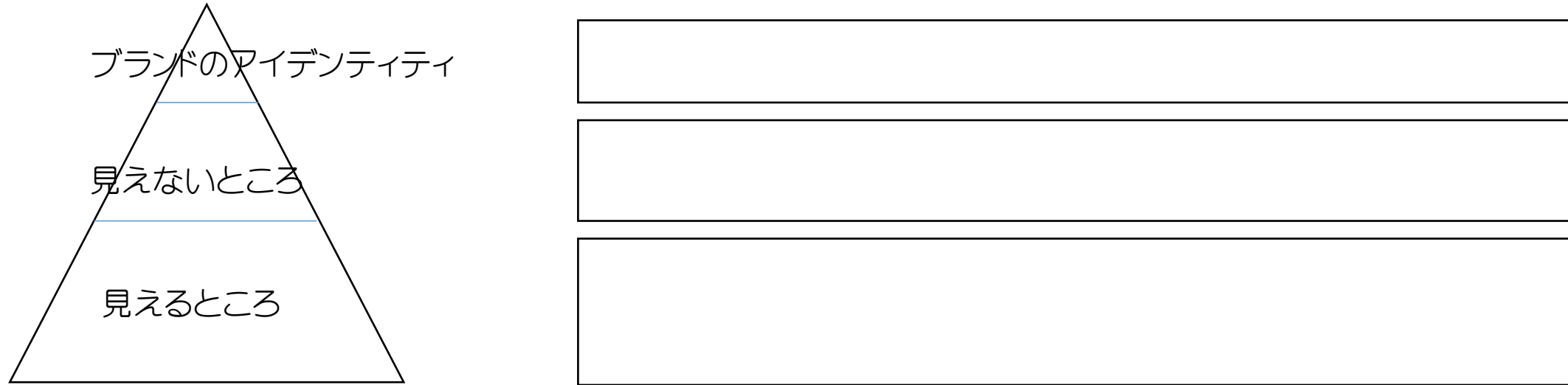
<ブランドとは>

<ブランディングとは>

③ブランディングのメリット

# あなた自身をブランディング・その2

## ④ブランドの構成要素



個人事業は自分が歩く広告塔！ つまり個人の魅力作りが大事です。

たとえ商品サービスがいくら良くてもあなた自身に魅力がなければ誰も買ってくれません。

「パーソナルブランディング」は絶対やり続けなければならないものなのです。

最終的には〇〇と言えはあなた！と言われるようになることです。

# あなた自身をブランディング・その3

---

## ⑤ 「パーソナルブランド」を構築する4つの要素・その1

### 1. ビジネスネーム

ビジネスネームとは＝

持つことで自分の気持ちも相手にの印象も変わるのでこれまでと違った展開が生まれます。

(例) 蔦田照代・蔦田てるよ・TERUYOなど本名から変えたり、全く別の名前を持つのもOK

### 2. 肩書

肩書とは＝

肩書を決めたら、遠慮せずに周りにアピールしていきましょう。(名刺・メール、プロフィールなど)

(例) 「幸せな女性起業家」コンサルタント、〇〇セラピスト、〇〇アドバイザー、〇〇カウンセラー、

# あなた自身をブランディング・その4

---

## ⑤ 「パーソナルブランド」を構築する4つの要素・その2

### 3. ビジネスキャッチコピー

ビジネスキャッチコピーとは＝

あなたのミッション(使命)やビジョン(志・ミッションを実現したら現れる世界)

### 4. 屋号

屋号とは＝

個人事業主では個人名で活動するより、屋号を持った方がパーソナルブランディング出来る。

仕事への思いや意味やミッションをこめるといいでしょう。

(例) オフィス〇〇、〇〇ラボ、〇〇アカデミー、〇〇企画、〇〇屋、〇〇商店、アトリエ〇〇

# あなた自身をブランディング・その5

## ■プロフィール写真

2種類持ちましょう。ア:フォーマルな写真 イ:カジュアルな写真(室内と屋外があると良い)

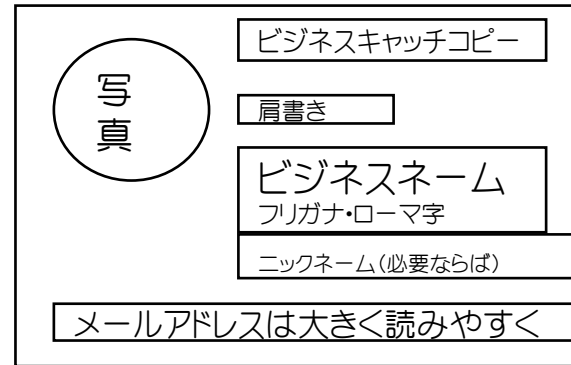
表情も真面目な顔と笑顔の2パターンずつ。合計4パターンを用意しておきましょう。

撮影はプロのカメラマンに撮ってもらいましょう。加工と修正はほどほどに！

## ■個人名刺を持つ

個人名刺の10のポイント

1. 紙の質にこだわる
2. モノクロではなくカラー
3. 表と裏の両面を使う
4. ビジネスクッチコピーを入れる
5. 肩書を入れる
6. ビジネスネームを入れる
7. プロフィール写真を入れる
8. ロゴマークを入れる
9. ニックネームを入れる
10. メールアドレスは大きく読みやすいフォントで



(名刺表面)

(名刺裏面)

自分の商品サービスや、出来る事を書く。

こんなことでお役に立てますとよいう事を書いておく。

ワンポイントロゴマークを入れるのも効果的。

# あなた自身をブランディング・その6

■プロフィールを作ってみましょう。

プロフィールとは＝

強み

自分にしかないもの  
オリジナル

エピソード

お客様になるであろう人に  
響くエピソード

プロフィールを作ってみましょう(300文字程度)

実績

今までやって来た事  
の棚卸しをして、ビジネス  
に使えるものだけに絞る

パーソナリティー

自分はどんな人間で、どん  
な事を考えていて、どんな  
ポリシーを持っているのか

(左脳)

(右脳)

# まとめ

---

- 今回のレッスンで学んだことや心に残ったことの<ベスト3>を書きましょう。
- 1.
- 2.
- 3.